

球場警備における「区域」の一例 ～東京ドームにおけるプロ野球公式戦の例～

(注)

- 区域の区分は、予想される雑踏の状況、警備員数等の諸条件により変わり得る。
- 警備員数は、予想される雑踏の状況、球場の係員数等の諸条件により変わり得る。

(区域の区分の考え方)

- ゲートにおける警備
 - ・「22番ゲート」及び「25番ゲート」は、来場者が多いことから1ゲートで1区域。
 - ・「20・21番ゲート」とび「23・24番ゲート」は、来場者が比較的少ないことから2ゲートで1区域。
- スタンドにおける警備
 - ・外野席は、中央で通路が遮断されていること、自由席であり指定席より雑踏事故のおそれが高いこと等から「レフト席」及び「ライト席」それぞれ1区域。
 - ・「1階内野席」は、指定席であり雑踏事故のおそれが低いこと等から全体で1区域。

